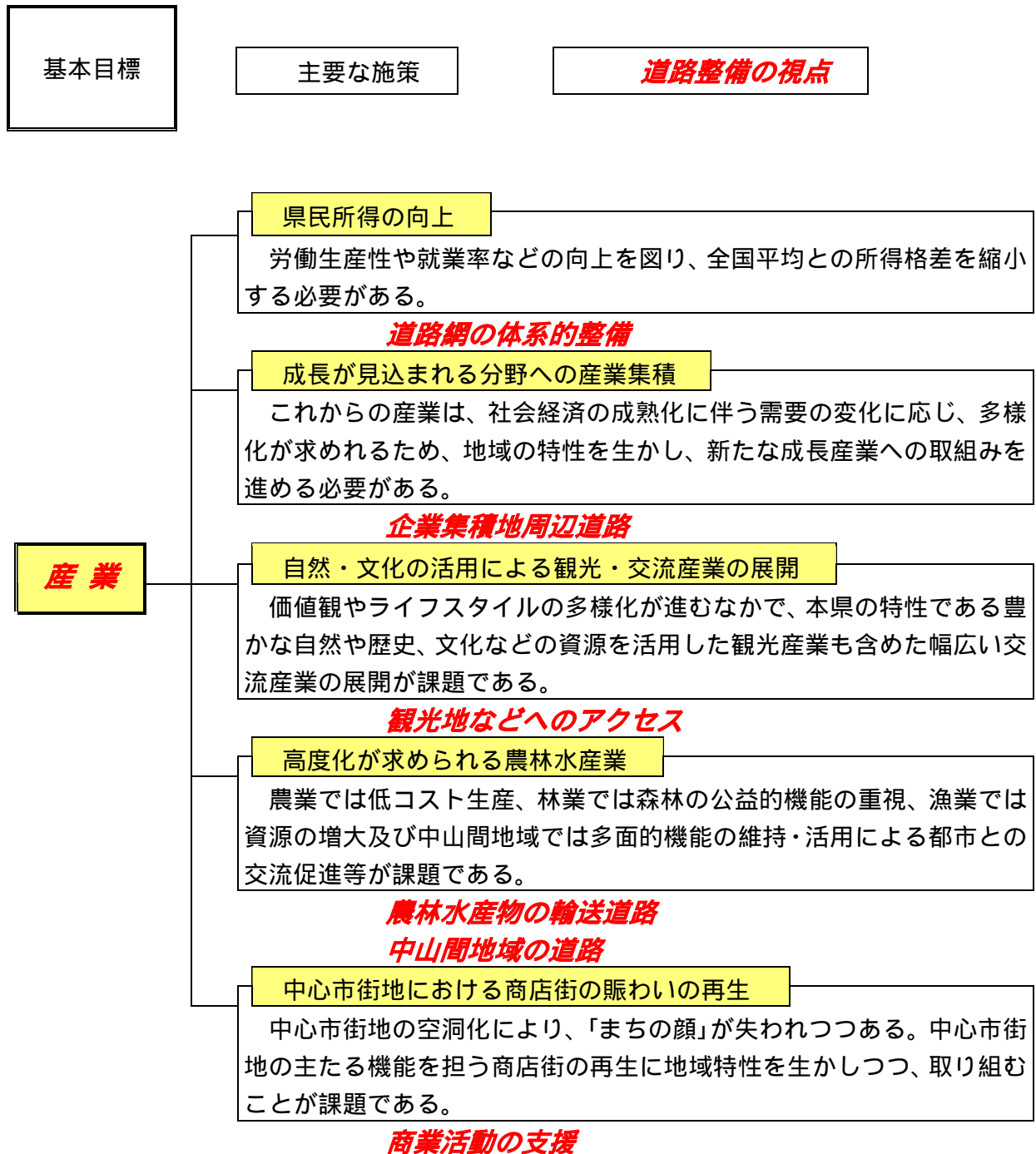


## 第2章 道路整備の視点

### 2 1 熊本県総合計画における主要施策からくる道路整備の視点

熊本県総合計画は、平成12年から平成22年までの10年間に目指す県土創造のビジョンであり、道路整備はその実現のための交通基盤づくりであることから、ここでは、この総合計画において道路整備に大きく関わる主要な施策を整理し、それに対応する道路整備の視点を整理した。

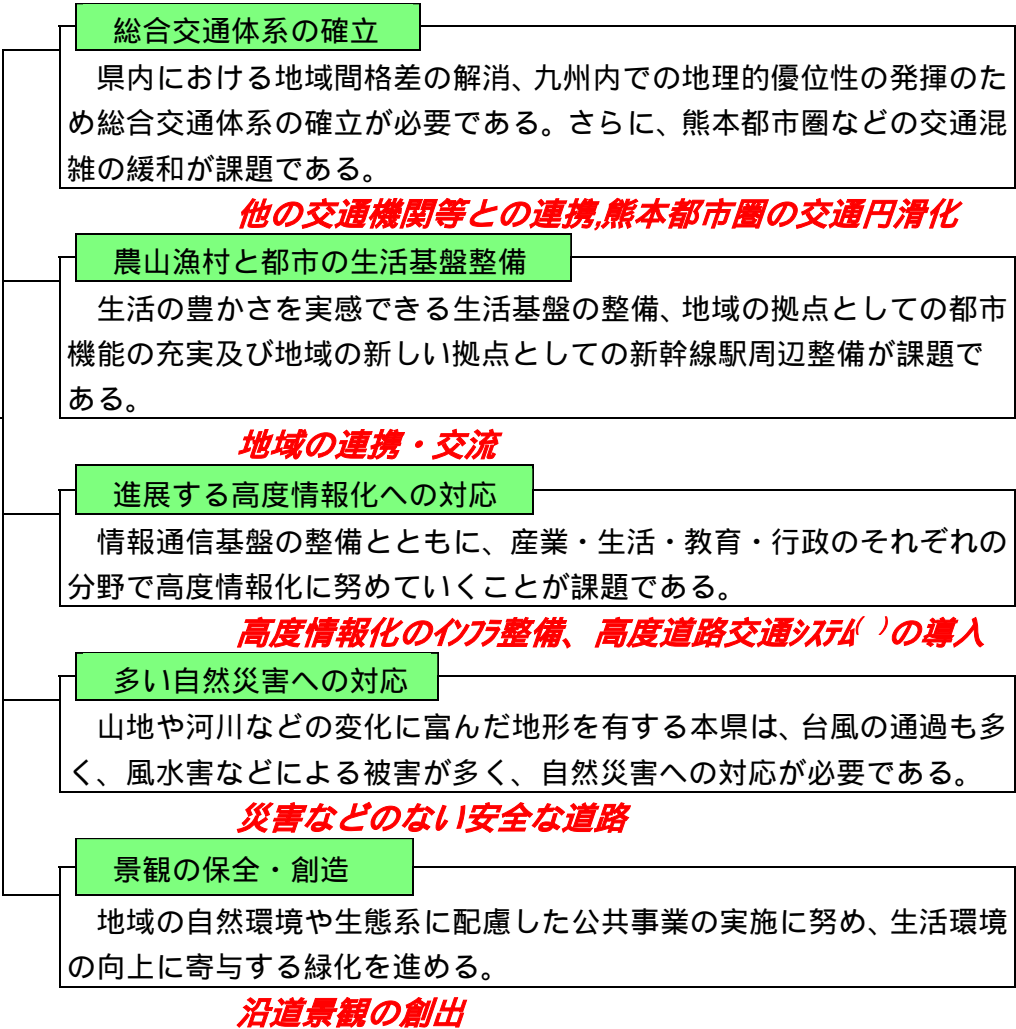


基本目標

主要な施策

**道路整備の視点**

**基盤**

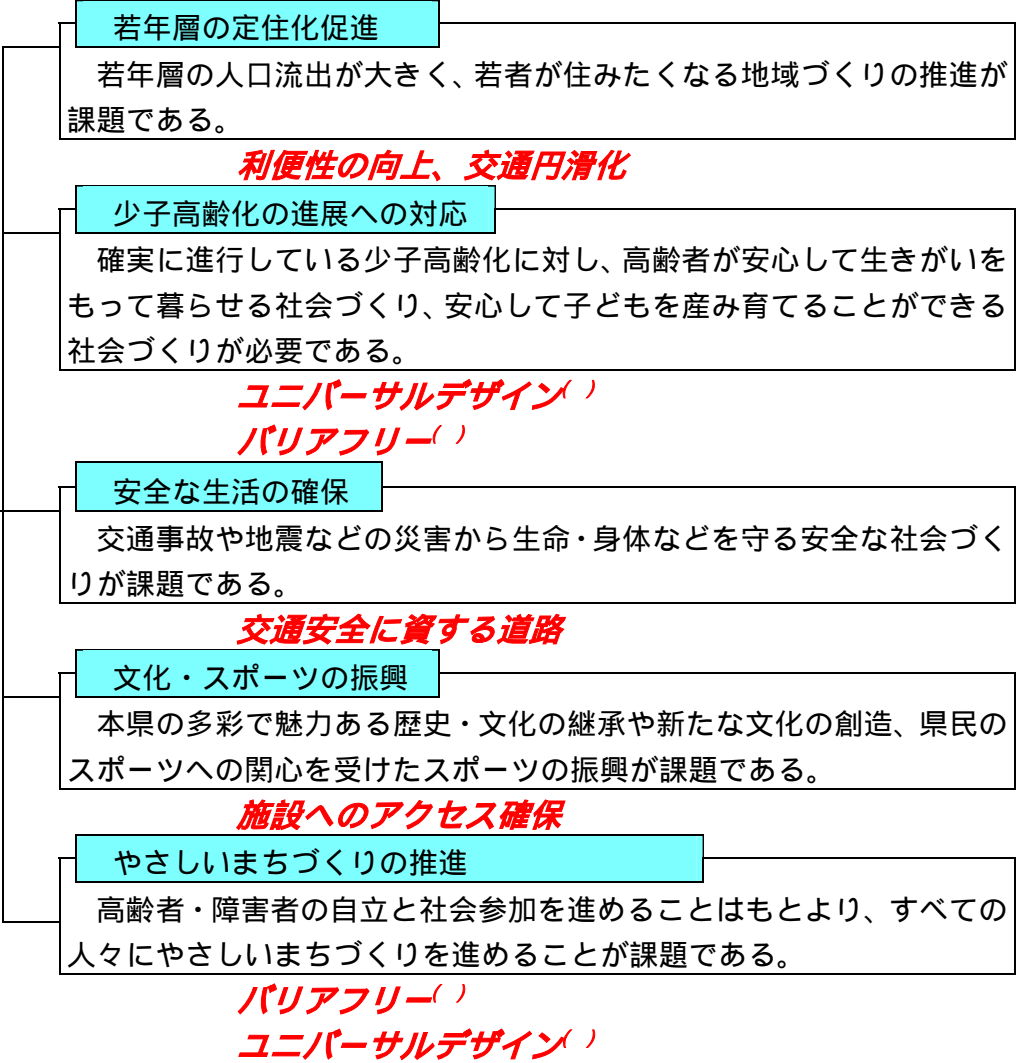


基本目標

主要な施策

**道路整備の視点**

ひと

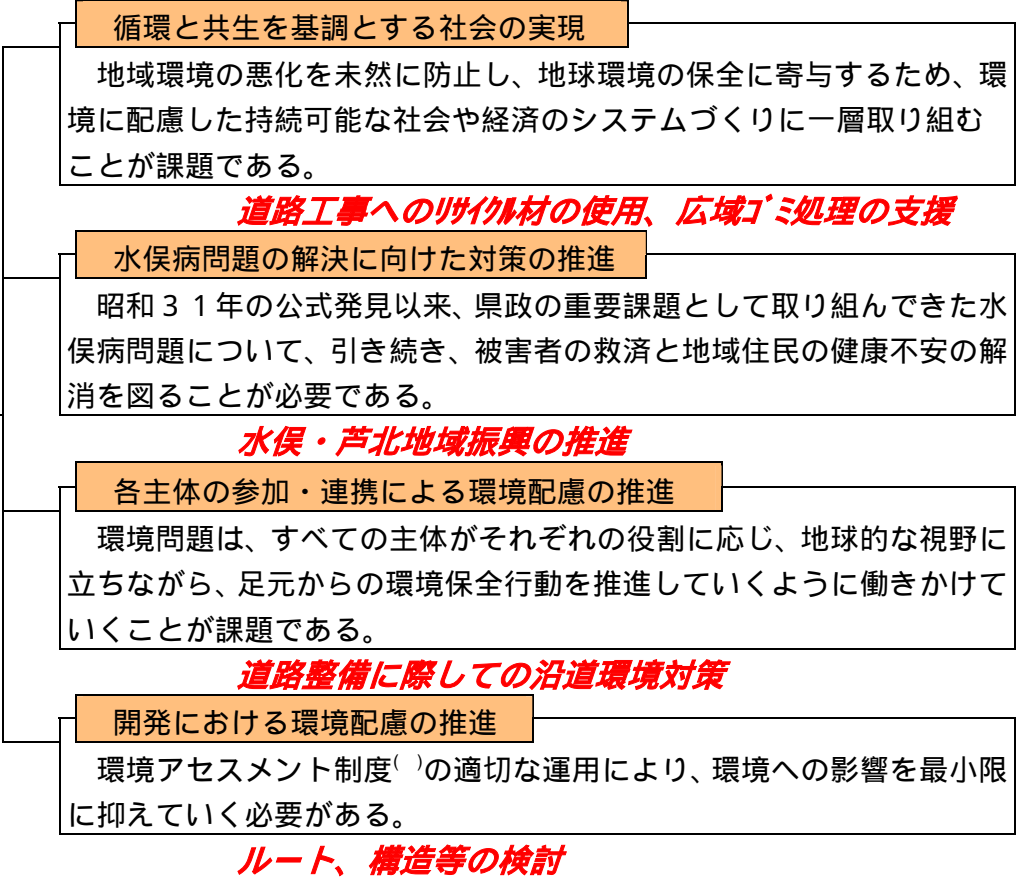


基本目標

主要な施策

**道路整備の視点**

**環境**



基本目標

主要な施策

**道路整備の視点**

**協働**

九州各県との交流・連携の強化

本県の地理的特性を生かしながら、地域連携の展開や県際交流など、九州各県との連携と機能分担を図り、九州内の均衡ある発展をめざすことが課題である。

**広域の交流・連携の支援**

県土の個性ある発展

地域の特性を生かした魅力ある元気な地域づくりや農山漁村と都市の交流・連携を進めることなどにより、県土の個性ある発展をめざすことが課題である。

**地域間の交流・連携の支援**

市町村合併の推進

財政基盤などを強化し、魅力ある地域づくりや地域の課題に自的に取り組むために、市町村合併の推進が課題である。

**合併後のまちの機能を高める**

県民参加のシステムづくり

県民やNPO<sup>( )</sup>、企業、行政が、様々なテーマに対し対等なパートナーとして取り組めるような協働のシステムづくりを進めることが課題である。

**住民参加型の行政**

着実な国際化の推進

国際社会の変動とグローバル化<sup>( )</sup>がますます進展していく中で、県民の国際理解が深まるように、世界各地と多彩な国際交流を促進していくことが必要である。

**国際交流・物流を支える**

**国際観光を支える**